NISSUI MARINE KOGYO CO.,LTD

日本の未来への鍵は海にある。

NMK nissui group ニッスイマリン工業株式会社

広大な海と海から陸につながる領域で
多様な人財が社会課題の解決のために
生き生きと活躍する企業を目指します。

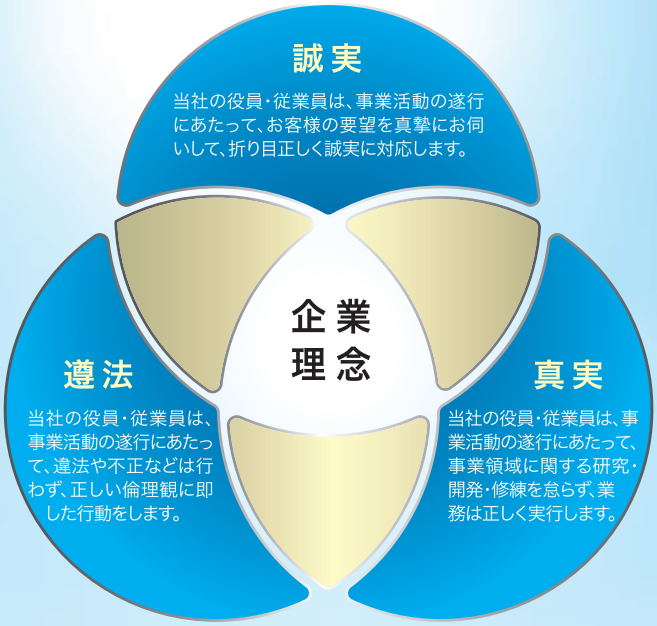
ご挨拶

ニッスイマリン工業株式会社は、日本水産株式会社（現・株式会社ニッスイ）の海上職員を母体として1996年1月に誕生しました。漁業で培われた海洋に関する技術と知識を基礎に、お客様のご要望にお応えしながら、船員派遣事業、船舶運航管理事業、海洋土木事業、海陸エンジニアリング事業など幅広い事業分野に適応しています。2011年4月に日本初の国際認証訓練施設である「日本サバイバルトレーニングセンター」を開設しました。海洋産業で働く尊い生命、大切な財産を守ることに貢献し、海洋産業の健全な発展にお役立ちできることを願っています。

「誠実・真実・遵法」を企業理念とし、「正直に・謙虚に・礼儀正しく」を行動の原理原則として、持続可能性のある社会の実現に向けて従業員一同最善を尽くす所存です。

代表取締役社長　**中屋　新二**

NISSUI MARINE KOGYO CO.,LTD



環境方針

【基本理念】

ニッスイマリン工業株式会社は、『誠実』『真実』『遵法』を企業理念に掲げ、海陸、広域に活動する企業の社会的責任として、地球や海に感謝の心を持ち、地球環境の保全と資源の有効かつ持続的利用に配慮した活動に、積極的に取り組みます。

【行動指針】

私たちは、基本理念に基づき、地球環境の保全と資源の有効かつ持続的利用に配慮して活動します。

①省資源、省エネルギーの推進、廃棄物の削減等の活動を行い、健全な環境の維持向上を図ると共に、環境汚染の予防に努めます。

②業務内容を継続的に見直し、環境に配慮した活動、製品及びサービスの提供に努めます。

③環境方針、環境目的・目標を定め、その実現を図ると共に定期的な見直しを行い、継続的改善を推進します。

④環境に関する法規制及び当社が同意するその他の社会的要求を遵守します。

⑤従業員並びに利害関係者に対し環境方針を周知すると共に、従業員には環境管理活動に必要な教育を行い、環境に対する理解と意識の向上を図ります。

会社概要

社　　名：ニッスイマリン工業株式会社
代 表 者：中屋 新二
本　　社：福岡県北九州市戸畑区銀座2丁目6番27号
設　　立：1996年（平成8年）1月25日
資 本 金：50百万円
事 業 所：東京事業所[東京都港区浜松町1丁目6番2号]
事業内容：船舶運航管理、内航運送業、船員派遣、海洋土木事業、浚渫工事、管工事及び機械器具設置、電気工事、発電・売電事業、海/陸エンジニアリング、教育訓練
従業員数：219名（2025年6月1日現在）
決 算 期：3月

海洋部

海洋事業チーム

◎ 自社船「OMEGAⅢ」による魚油や油脂類の運搬事業、洋上風力発電をはじめ、多種多様な船舶への船員派遣事業など経験豊かな国家資格受有者により、お客様からのご要望に沿った取り組みをしていきます。

OMEGAⅢ

《内航タンカー（油脂船）》
総トン数：499トン
航海区域：限定近海（非国際）
機関出力：ディーゼル機関735KW
全長：60.11m　幅：10.00m
深さ：4.50m　定員：7名

OMEGAⅢはニッスイグループのファインケミカル事業・水産事業における魚油や油脂類を北海道から九州まで、1年を通して海上輸送しています。

海洋部

技術支援チーム

◎ ニッスイグループ会社の船舶工務等の技術支援及び資機材調達並びに輸出手続き業務を行っています。

チリ船籍 トロール工船

エンジニアリング部

◎ 風力発電設備の据え付け、試運転及びメンテナンス業務支援

2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、洋上・陸上風力発電を始めとする「クリーンエネルギー」事業に対し、風力発電施設の据え付け、試運転及びメンテナンスをはじめ、各種業務支援を行うなど、新しい事業にチャレンジしています。

陸上風車点検現場

風車ナセル内点検作業中

点検後の試運転実施中

風車ブレードメンテナンス

◎ 海洋調査業務支援

洋上風力発電に関連の深い環境調査・ケーブル調査等、様々な海洋調査の業務支援をしています。

調査機材のウィンチ操作

海底の土砂、採取機材の投入

サンプルの回収

日本サバイバルトレーニングセンター

NSTC

◎ 日本初の国際基準に準じた洋上サバイバル訓練を提供するトレーニングセンターです。

NSTCは2011年の設立から、海洋事故に伴う人的被害と事故損失額を最小にする、という理念に基づいた訓練事業を通じて社会に貢献して参りました。

現在、洋上設備に関連する作業従事者へ向けたOPITO認証訓練をはじめ、船舶乗組員に必須となるSTCW条約訓練、急拡大する風力発電事業に関わる人材を対象としたGWO認証訓練、更には、日々人命救助に尽力する公的機関向けに各種訓練など、NSTCでは多岐に渡る訓練を提供しています。

GWO GLOBAL WIND ORGANISATION　OPITO　ClassNK Certificate of MET

- ■ GWO認証※1　風力発電施設作業従事者向け基本訓練
- ■ OPITO認証※2　洋上サバイバル訓練（BOSIET/FOET/HUET）
- ■ NK認証 STCW条約※3　基本訓練・実地訓練
- ■ STCW条約　実地訓練（内航船向け）
- ■ ヘリコプター乗員向け不時着対応訓練
- ■ 潜水技術研修
- ■ 国土交通省認定講習（救命艇手/限定救命艇手）
- ■ ご要望に応じた訓練（SPC）

※1　G W O : Global Wind Organisation
※2　OPITO : Offshore Petroleum Industry Training Organization
※3　STCW : 船員の訓練及び資格証明、当直基準に関する国際条約

https://n-s-t-c.com/

GWO認証訓練 はしご昇降訓練

OPITO認証訓練 BOSIET HUET
ヘリコプター脱出訓練

STCW条約訓練 個々の生存技術（カーペット）

STCW条約訓練
船舶火災を想定した消火訓練

GWO認証訓練
ナセル脱出を想定した緊急降下訓練

潜水海洋実習 実水域（洞海湾）での潜水訓練

訓練棟

救命艇設備 ダビッド式救命艇

消火訓練施設

■各種有資格者（2025年6月1日現在）

海上関係 免許・資格

◎ 一級～四級海技士（航海/機関）
◎ 一級・二級小型船舶操縦士
◎ 船舶調理士
◎ STCW条約訓練修了者

陸上関係 免許・資格

◎ GWO認証訓練修了者
◎ クレーン・デリック運転士
◎ 第一種・第二種電気工事士

■主要取引先企業・団体様（2025年6月1日現在） ※五十音順

株式会社アーク・ジオ・サポート
東海運株式会社
アチハ株式会社
株式会社オーシャン・ジオフロンティア
オーシャンエンジニアリング株式会社
株式会社オフショア・オペレーション
川近シップマネージメント株式会社
一般財団法人 関門海技協会
北九州市
五栄土木株式会社
国土交通省
国立研究開発法人海洋研究開発機構JAMSTEC
五洋建設株式会社
株式会社近藤海事
ジャパンマリン株式会社
消防・警察・ドクターヘリ・医療関連
神鋼物流株式会社
洞海マリンシステムズ株式会社
東京汽船株式会社
株式会社ニッスイ・ニッスイグループ関連会社
日本通運株式会社
日本郵船株式会社
北洋海運株式会社
寄神建設株式会社
NECネッツエスアイ株式会社
NTTワールドエンジニアリングマリン株式会社
NXエンジニアリング株式会社

■当社の取り組み

当社では、2023年1月1日、当時の代表取締役社長福田智の健康経営を経営方針の一つとする、という健康経営宣言を持って、スタートいたしました。

開始以降社内ウオーキングイベントや定時退社日・禁煙デーの設定等様々な取り組みを行っています。取り組みを更に進めるべく、健康経営優良法人（中小規模法人部門）に申請を行い、2025年度版の認定（2年連続2回目）を頂いています。

これからも企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす事と期待し、取り組んで参ります。

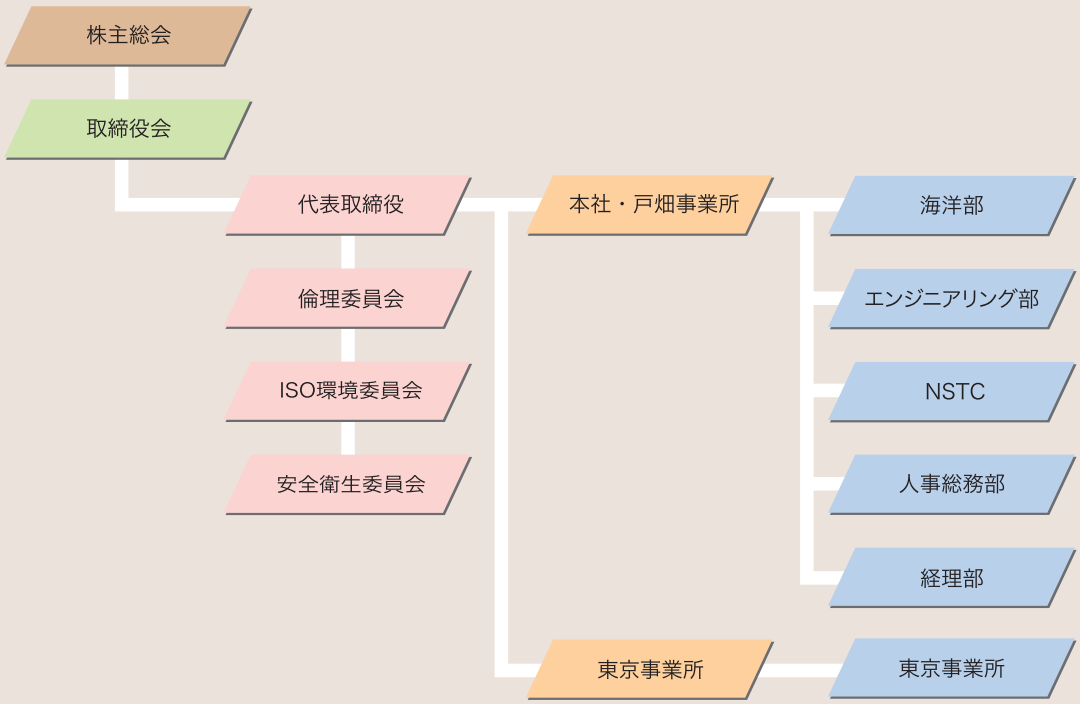
健 康 経 営 宣 言

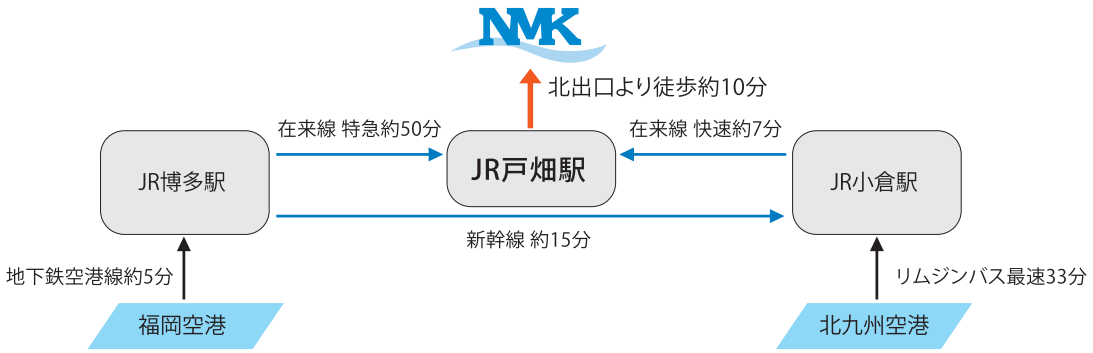
ニッスイマリン工業は、従業員とその家族の生活を守り、社会課題に取り組む多様な人材が生き生きと活躍する企業になるために、従業員が心身ともに健康で元気に働くことができる職場環境を整備することを誓います。

この健康経営への取り組みを経営方針の一つとして位置付け、積極的に推進することを宣言します。

2025年6月1日
ニッスイマリン工業株式会社
代表取締役社長　中屋新二

■組織図（2025年4月1日現在）





ニッスイマリン工業株式会社

本　　社：〒804-0076 福岡県北九州市戸畑区銀座2丁目6番27号
TEL.093-884-2010　FAX.093-884-2029
東京事業所：〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目6番2号
TEL.03-5733-7311　FAX.03-5733-7313

https://www.nissui-marine.co.jp/

本社入居ビル（右）とNSTC訓練棟（左）

2025.07.1000